

令和4年度事務事業評価表

事務事業名	災害ボランティア活動支援			担当課	ボランティア・地域貢献活動センター	事業種別	自主
				担当係	推進係		
開始年度	平成20年度	計画体系	3 自分らしく安心して暮らせるまちをつくります ⇒ (3)災害ボランティア活動の支援				
根拠法令等	災害時におけるボランティア活動等に関する協定・葛飾区地域福祉活動計画						
事業区分	事業	社会福祉	拠点	ボランティア・地域貢献活動支援事業	サービス	災害ボランティア活動支援事業	
事務事業目的	災害時に多くのボランティアが効果的かつスムーズに活動できるよう、災害ボランティア活動支援体制の充実を図り、区民が安心して暮らせる環境づくりを進める。						
実施内容	【概要】 1 災害ボランティア講座 (1) 入門編 (2) 応用編 (3) 体験講座 2 登録制度 (1) 災害ボランティア登録 (2) 登録者へのレベルアップ研修 3 普及啓発 (1) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 (2) 地域の防災訓練への参加 (3) 災害ボランティア基本マニュアル・災害ボランティアセンター運営マニュアルの活用 4 連携体制づくり (1) 災害ボランティアセンターブロック会議 (2) 災害ボランティアセンターブロック連携訓練 (3) 区内ボランティアグループ(要援護者支援団体)連絡会 (4) 災害支援団体(NPO・NGO)などとの連携協議 5 避難者の孤立化防止 (1) 被災地や避難者支援に関する情報提供 (2) 被災者向け地元新聞の閲覧						

指標		指標の根拠	単位	区分	H31	R2	R3
成果	講座受講者数	—	人	目標	120	120	120
				実績	49	22	33
成果	登録者数(新規)	—	人	目標	30	30	30
				実績	20	38	17
活動	訓練実施回数	—	回	目標	1	1	1
				実績	1	1	1
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

備考	
----	--

コスト内訳(千円)			H31	R2	R3
収入	特定 財源				
	一般財源 (a)		1,810,131	2,445,482	2,170,928
支出	事業費 (b)		424,631	581,402	348,128
	職員人件費 (c)		1,385,500	1,864,080	1,822,800
		業務量(人)	0.24	0.24	0.24
	間接費 (d)		0	0	0
	調整額 (e)		0	0	0
		退職給与引当	0	0	0
			0	0	0
			0	0	0
		(控)コスト対象外	0	0	0
トータルコスト (f=b+c+d+e)			1,810,131	2,445,482	2,170,928

単位当たりコスト(円)		H31	R2	R3
単位の定義		災害ボランティア登録者数(人/新規)		
実績数値 (g)		20	38	17
単位あたり社協単コスト (a/g)		90,507	64,355	127,702
単位あたりコスト (f/g)		90,507	64,355	127,702

実施状況に対する評価	コロナ禍ではあるが、感染防止策を講じながら2年ぶりに区民の参加による入門講座が実施することができ、コロナ禍での被災地支援のあり方など、災害支援ボランティアの役割について深める機会となった。 今年度より、災害時の支援のモレやムラをなくし、柔軟で効率的に関係機関との連携を図り、被災者支援ができるよう行政・社協、区内NPOなどと意見交換・情報共有を行う災害支援者三者交流会を開催し、平時からの取り組みや災害時での連携について再確認することができた。
今後の方向性【改善】	地域の防災訓練への参加や講座などを通して、災害ボランティア活動・災害ボランティアセンターのPRを積極的に行っていく。 葛飾が被災した際に災害ボランティアセンターの運営を円滑に行えるよう、ブロック間の社協や災害支援団体(NPO・NGO)、要援護者の支援を行っている団体などとの連携体制づくりを進めていく。 また、被災地への職員派遣を積極的に行い、現地での被災者支援を通して得られる情報や手法などを葛飾が被災した時の被災者支援活動などに活用していく。